

# 講習会資料

## 【注意事項】

- ・宮平弓道場や奥武山弓道場の利用を想定とした内容
- ・他の会場については、その射場に応じた歩数で実施すること

「履歴」

作成：2024年10月16日

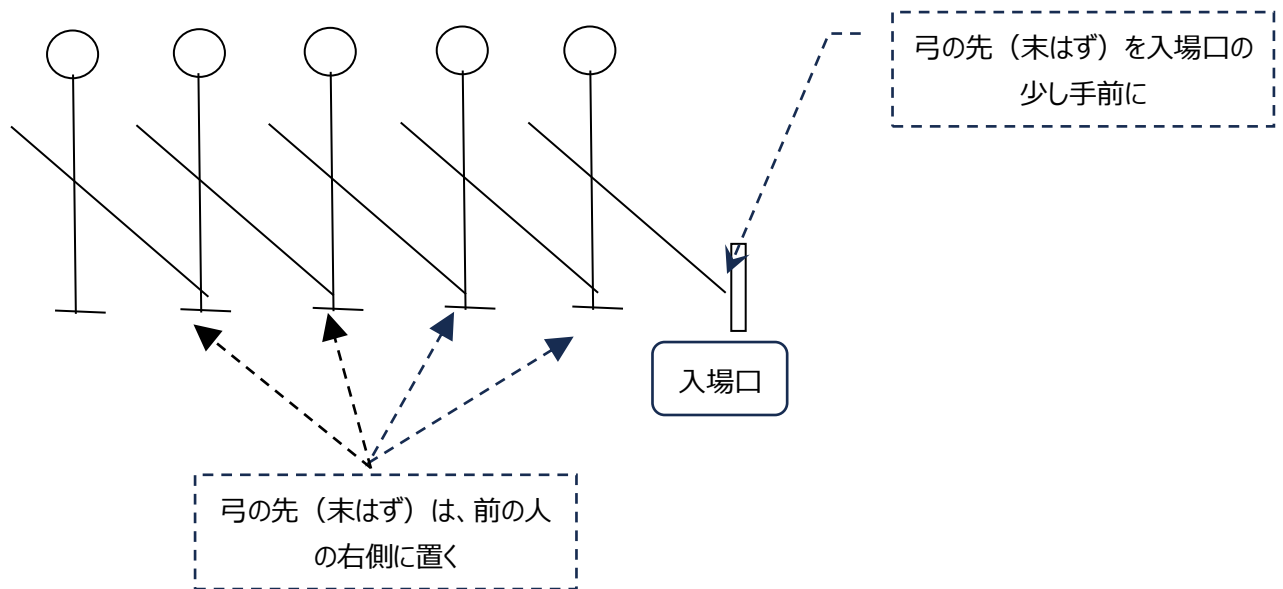
更新：2025年07月20日

沖縄県弓道連盟  
(講習会担当)

## 【入場口での待ち方】

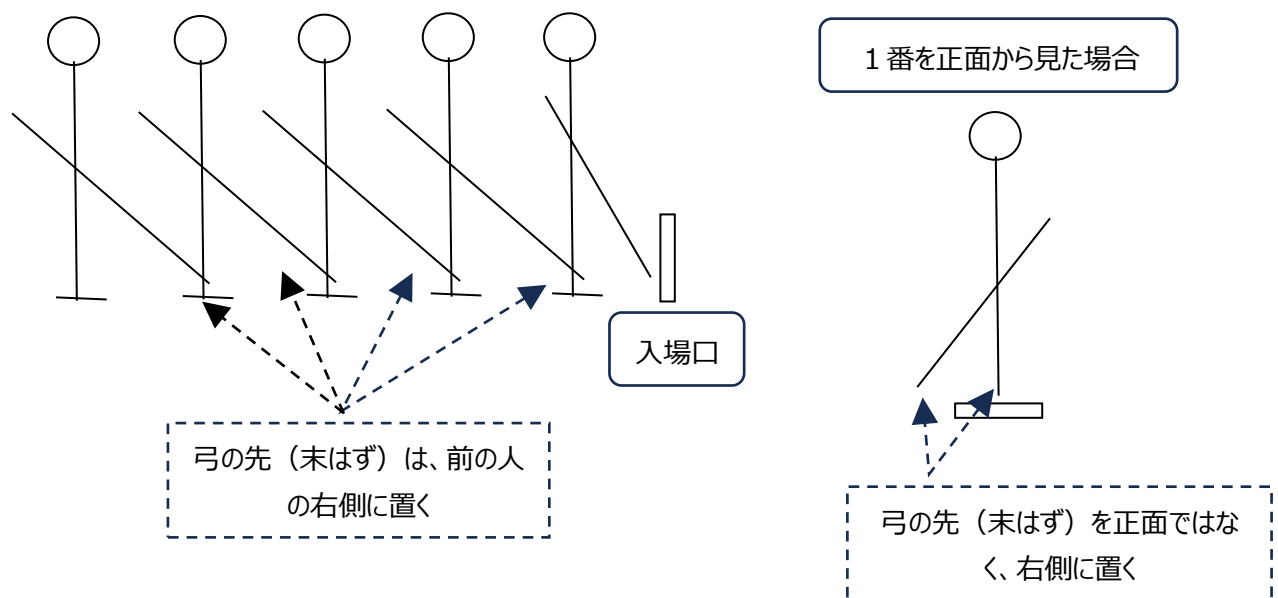
### ・奥武山弓道場の場合

奥武山弓道場は、広いため1番目は、執弓の姿勢を取り、弓の先が入場口から出ないようにする。2番目以降は、前の人の右側に弓の先を置き、詰めて待つ。



### ・宮平弓道場に場合

宮平弓道場は、狭いため1番目は、入場口に近づき、弓の先を右側に置き、弓の先が入場口から出ないようにする。2番目以降も前の人の右側に弓の先を置き、詰めて待つ。



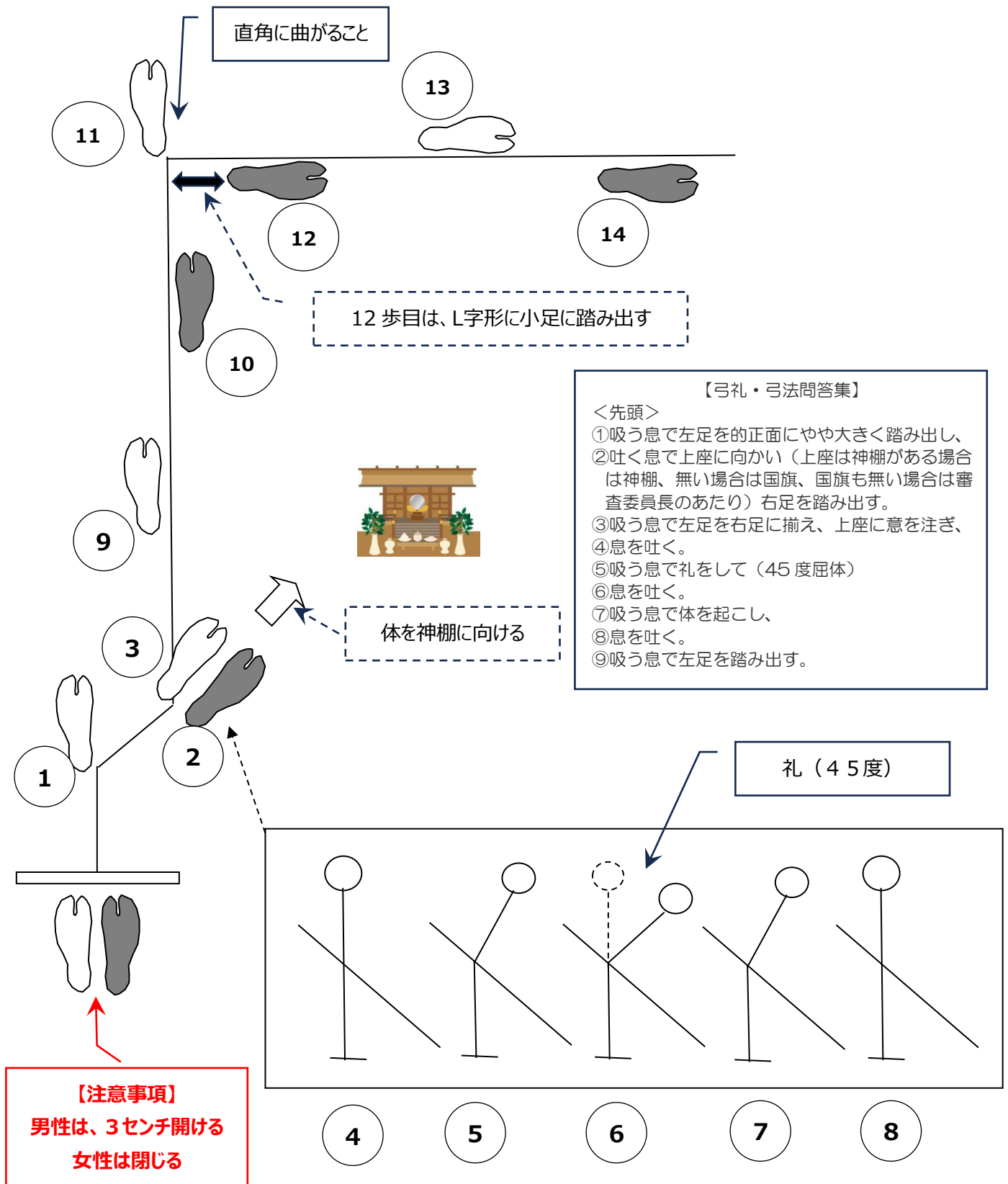
【注意事項】

- ・足の運びに呼吸を合わせる
- ・歩く速度は、70テンポ

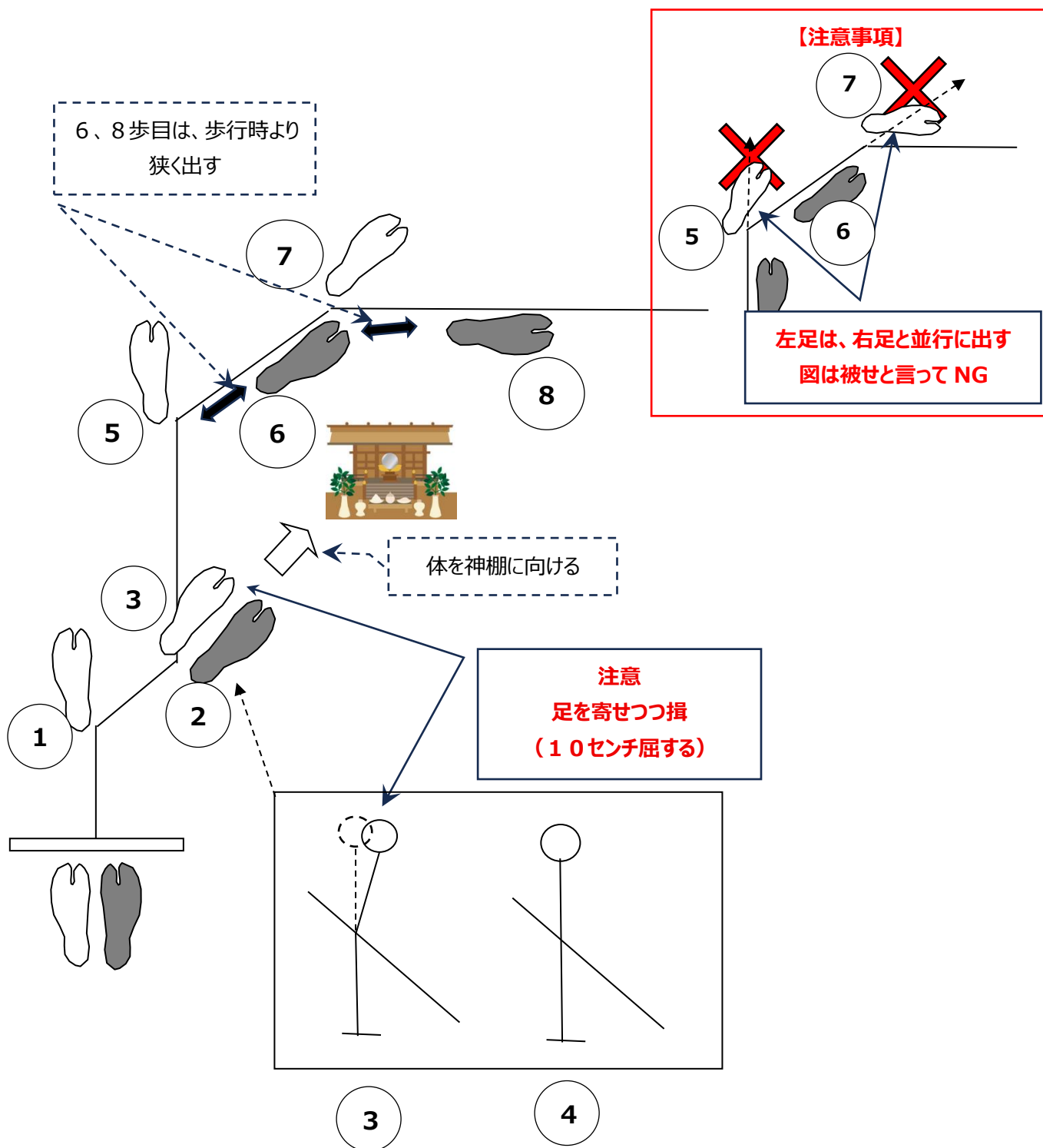
【入場方法】

1. 入場時の足のさばき方

(1) 1番立ちの場合



## (2) 2 番立ち以降の場合

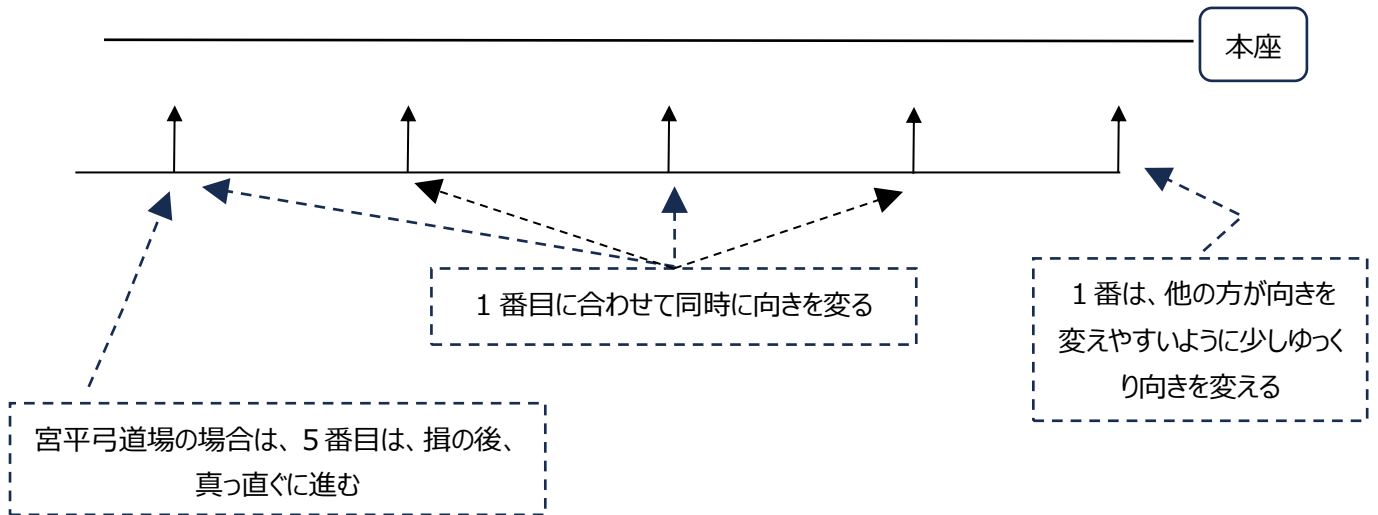


### 【弓礼・弓法問答集】

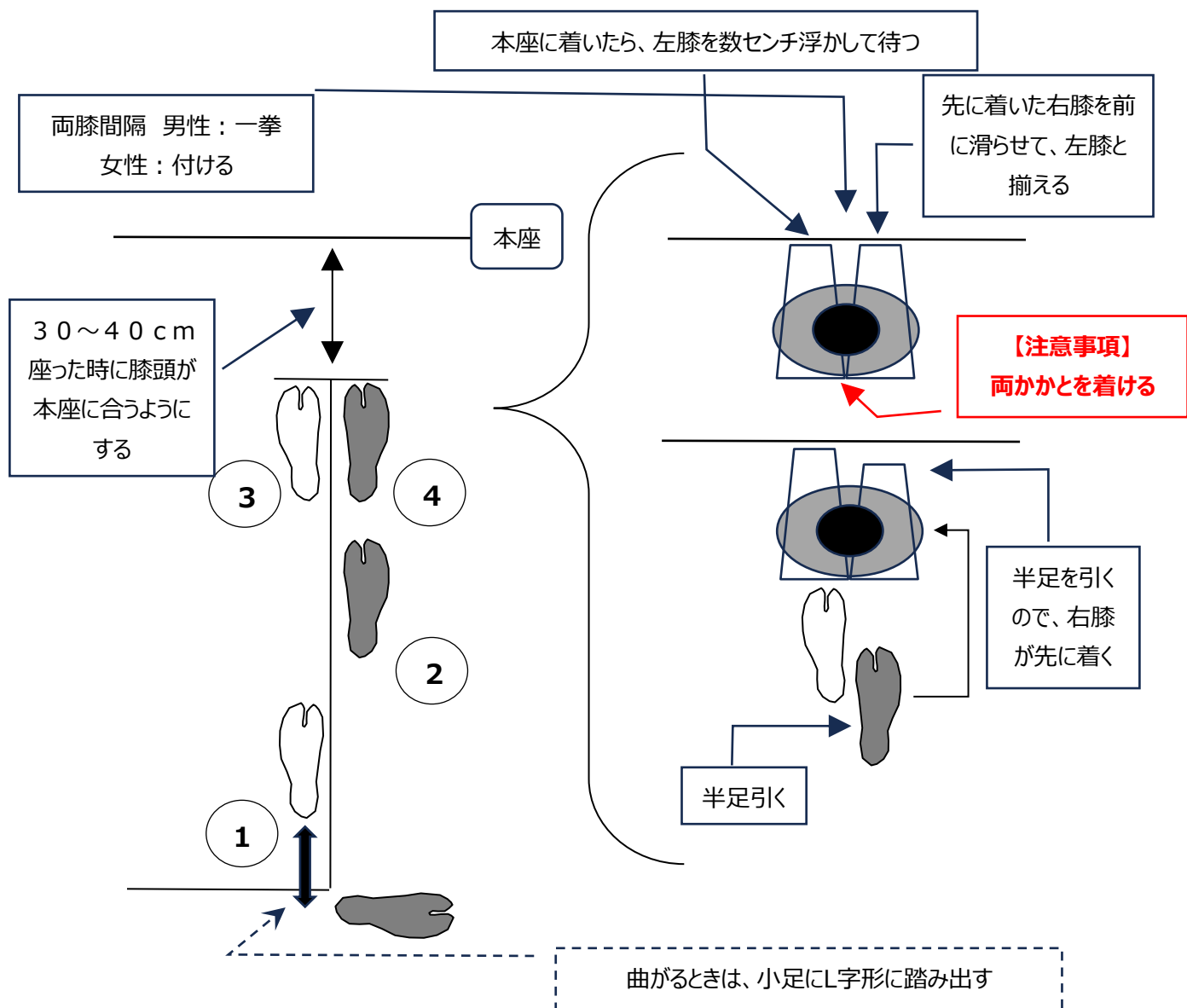
二番以下

- ①吸う息で左足を的の正面に踏み出し、
  - ②吐く息で上座に向かって右足を踏み出し、
  - ③吸う息で上座に意を注ぎながら、左足を右足に引き寄せつつ 損をする(10センチ屈体)
  - ④吐く息で体を起こし、
  - ⑤吸う息で左足を踏み出す。
- 次の射手は前の射手の⑤の踏み出しに合わせて①の足を踏み出します。

## 2. 本座への進み方



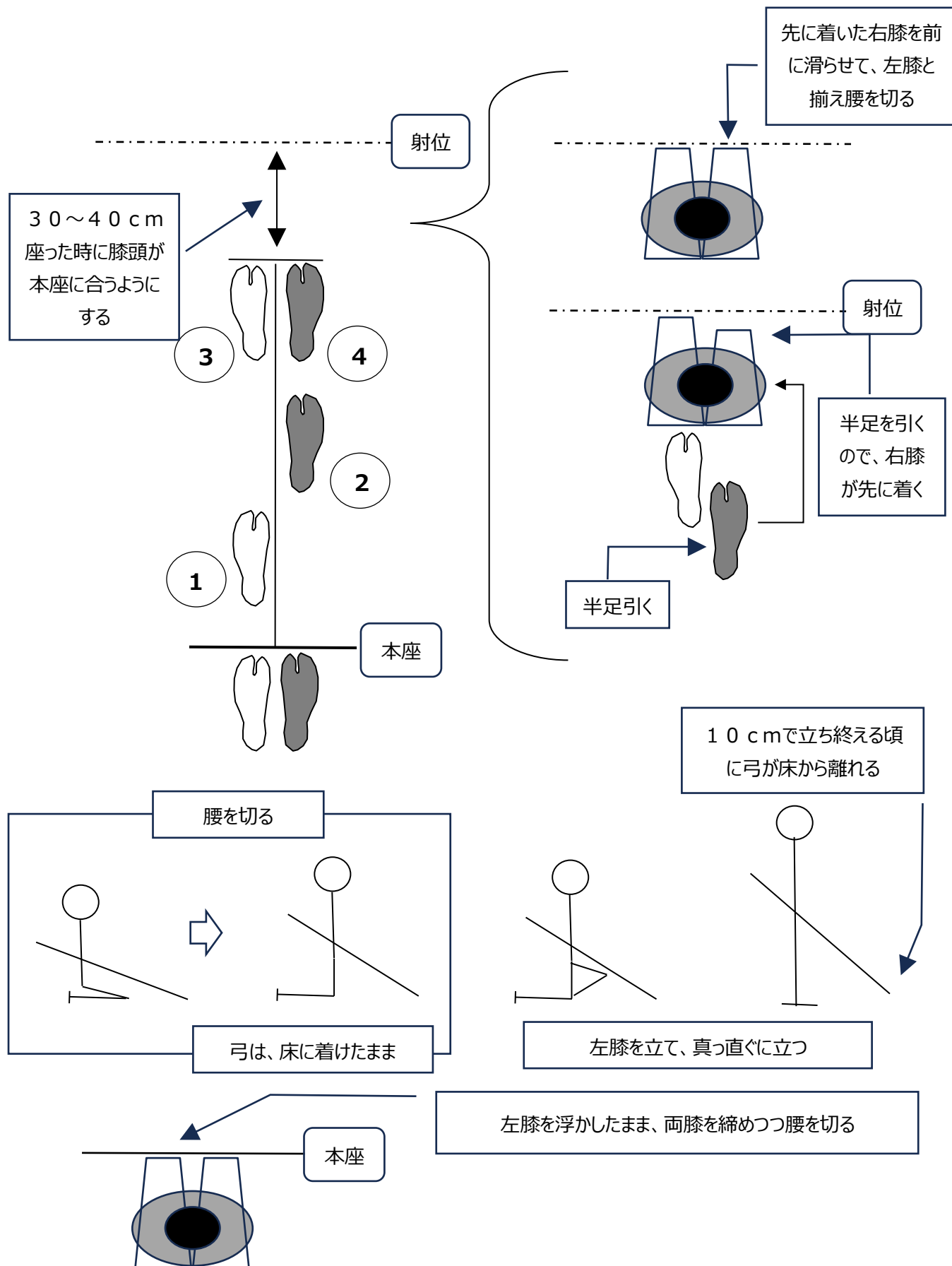
### (1) 足の運び方（的正面に向きを変え、本座へ進む）



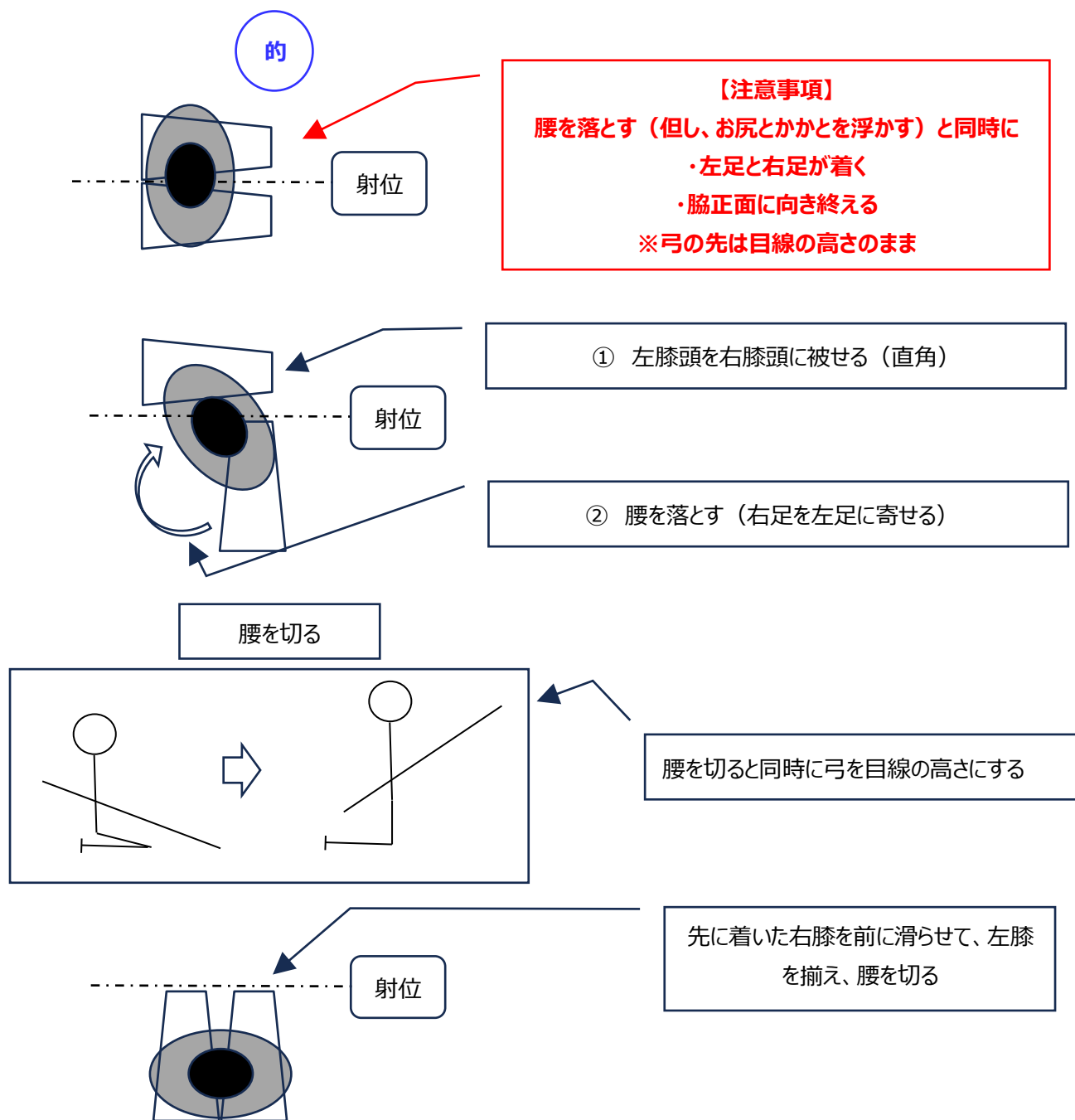
【本座から射位への進み方】

【注意事項】

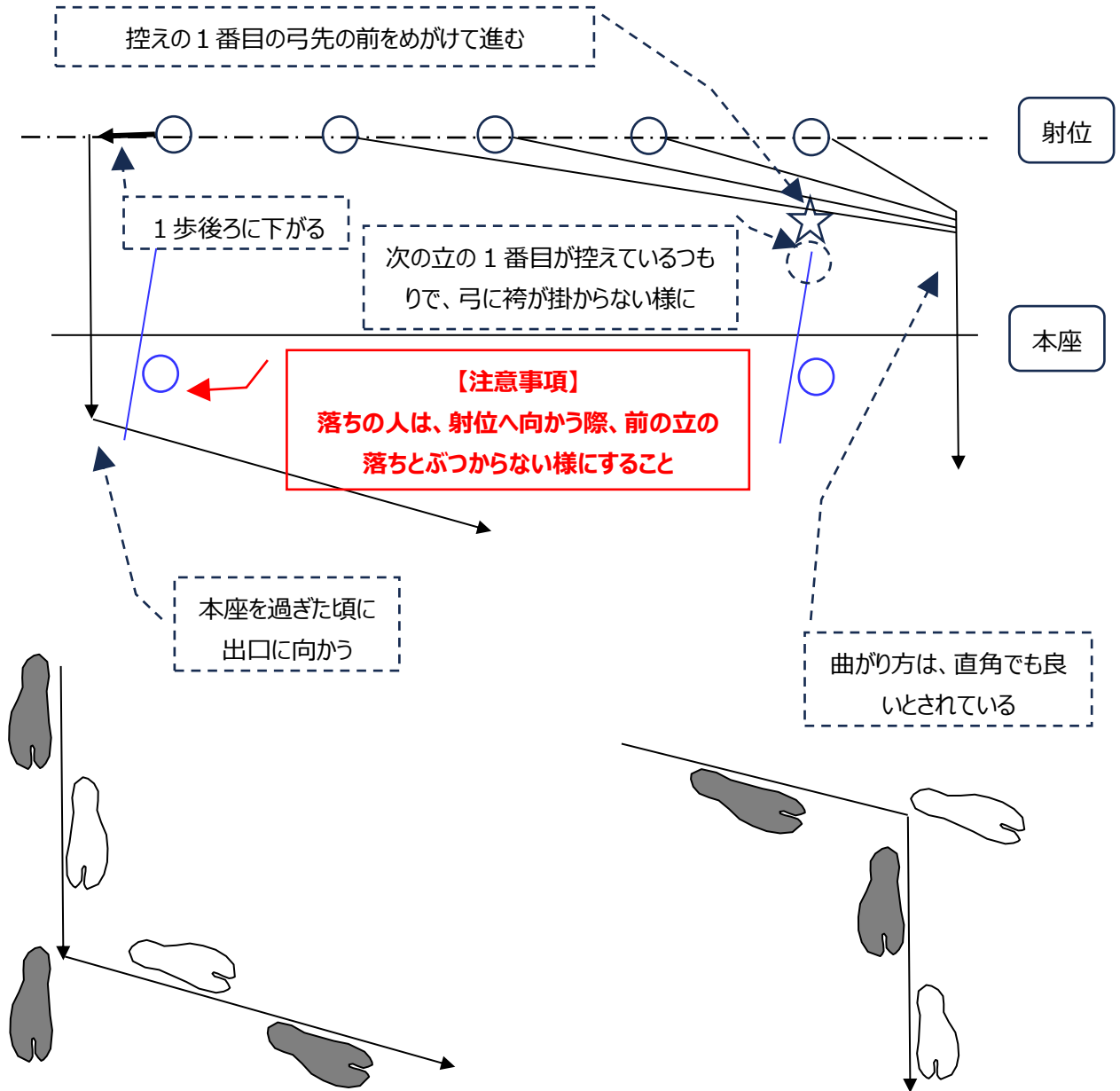
・呼吸に足を合わせる



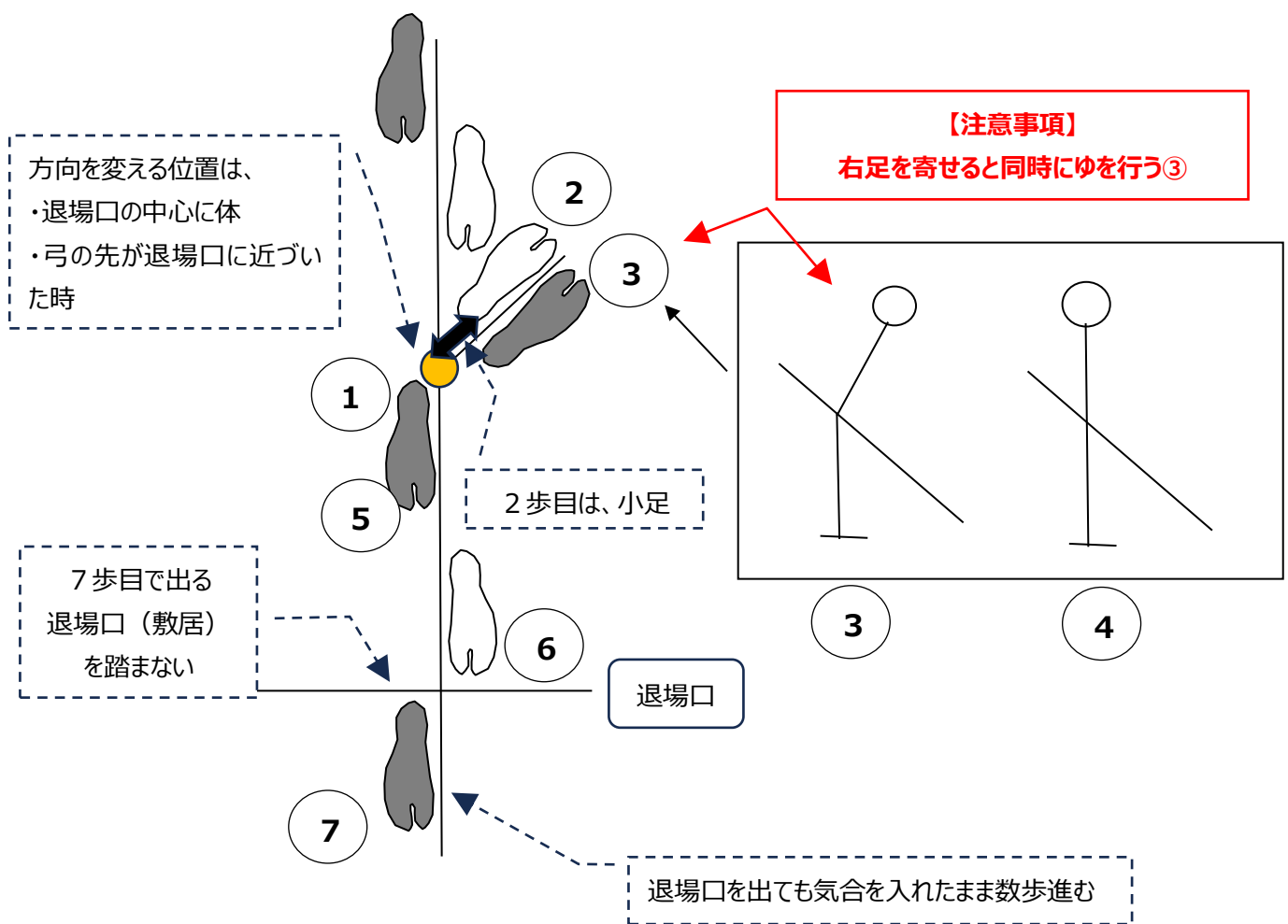
【的正面から脇正面へ向きを変える】



## 【退場方法】







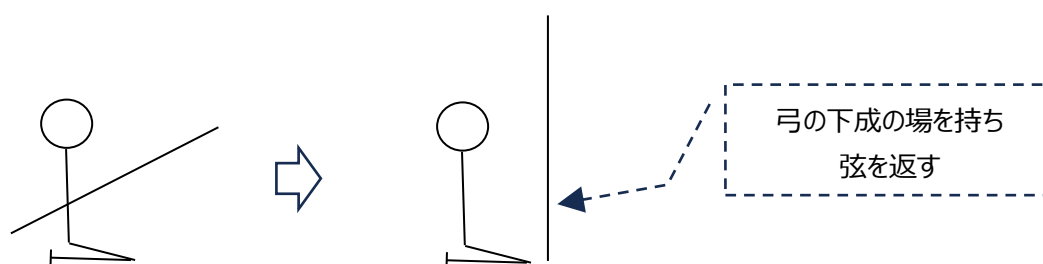
#### 【弓礼・弓法問答集】

##### （退場）

退場口の手前（末弭が敷居に届く辺り）で右足に対して左足をし字型に上座方向に小足に踏み、右足を寄せると同時に上座に揖。

体を起こし、退場口に向きを変えながら右足、左足と歩行して最後に右足で敷居をまたぎ退場します。

## 【矢番え】



## 【注意事項】

甲矢	乙矢
矢を組む ↓ 羽を見る （甲矢乙矢の選別） ↓ 甲矢を取る ↓ 顔を戻す ↓ 矢を送り出す （礼射系：箬を取る） （武者系：矢の半分を取り、送出し後 →箬を取る） ※目線は、顔を戻した後、右手を追う ※両肘が下がらないこと ↓ 矢を番える	矢を組む（矢を取る） ↓ 矢を送り出す （礼射系：箬を取る） （武者系：矢の半分を取り、送出し後 →箬を取る） ※目線は、矢を送り出す際右手を追う ※両肘が下がらないこと ↓ 矢を番える

※ 1 足の方は、矢越しをしないこと

## 更新履歴

### ・11/17

p.1 : 奥武山弓道場の場合、2 番目以降の修正

p 4、p 5、p 6 : 的の図を削除

### ・11/24

p.3 : 入場時の歩数修正

### ・7/○

p2、p4 : 歩行時の曲がり方 半足→小足へ修正